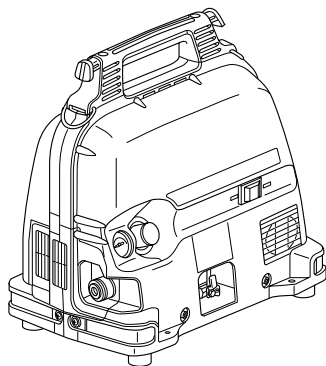
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書 エアコンプレッサ

モデル AC700

このたびは**エアコンプレッサ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

本機はシングル絶縁構造ですので必ず接地（アース）してください。

主要機能

主要機能＼モデル	AC700
電　動　機	直巻整流子電動機
電　　圧	単相100V
電　　流	13A
出　　力	1240W
周　波　数	50-60Hz
最高使用圧力	約0.96MPa（約9.8kgf/cm^2）
タンク内最高圧力	約1.27MPa（約13kgf/cm^2）
吐き出し空気量	70L/min（0.69MPa（7kgf/cm^2）時）
運　転　方　式	圧力スイッチ式
シリンダ径×行程×シリンダ数	60mm×24mm×1
空気タンク容量	5L
機　体　寸　法	長さ400mm×幅290mm×高さ432mm
質　　量	12kg
空　気　取　出　口	圧力調整器付ワンタッチジョイント1個

・本機は、釘打機用のエアコンプレッサですので、長時間連続運転となるような使い方はやめてください。
・補助タンクはワンタッチジョイントに接続してご使用ください。
・改良のため、主要機能及び形状などは変更する場合がありますので、ご了承下さい。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

●火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
●ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

1.ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
・機械の取り扱い知識が不十分な場合、事故の原因になります。

2.保護メガネ、耳栓を装着し、また作業環境に応じてヘルメットなども着用して釘打ち作業をしてください。
・装着しないと打ち損じの釘や釘の連結片で目などにけがをしたり、排気音で耳を痛める原因になります。

3.きちんとした服装で作業してください。
・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
・長い髪は、帽子等で覆ってください。

4.作業場の周囲状況も考慮してください。
・エアコンプレッサは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
・揮発性可燃物（ガソリン、シンナーなど）の近くでは使用しないでください。
・腐食性ガス（塩分、酸、アンモニア、オゾンガス、亜硫酸ガスなど）の雰囲気では使用しないでください。

⚠警告

5.木くずなどのゴミやホコリの多い場所には設置しないでください。

・過熱事故や異常摩耗の原因になります。

6.子供を近づけないでください。

・作業者以外、エアコンプレッサやコードに触れさせないでください。

・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

7.風窓をふさいだり、狭い箱などの中に入れて使用しないでください。

・モータが焼損する原因になります。

8.使用中、本機は硬く水平な場所に設置してください。

・不安定な場所に設置すると、本機が移動や落下、転倒して事故の原因になります。

・落下、移動の恐れのある所では、釘やネジで固定するなどして確実に本機を固定してください。

9.各部のボルトやネジにゆるみがないことを確認してください。

・故障や事故の原因になります。

10.機械を落としたりすると、タンクに亀裂が入ったりし、破壊する恐れもありますので大切に取扱ってください。

・破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

11.エアコンプレッサの上に座ったり、重量物を載せたりしないでください。

・破損や亀裂、変形の原因になります。

12.銘板に表示してある電圧（単相100V）の電源で使用してください。

・故障や発火、発熱、焼損、性能低下の原因になります。

13.エンジン発電機、エンジンウェルダなどの直流電源では使用しないでください。

・故障や発火、発熱、焼損の原因になります。

14.エンジン発電機の電圧は単相100Vに設定し、それ以外の電圧には調整しないでください。

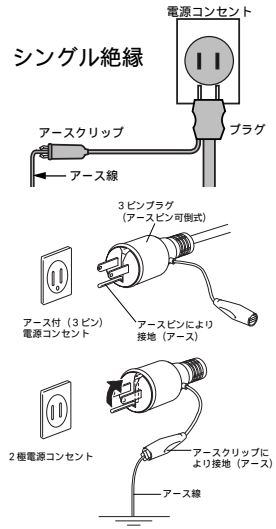
・エンジン発電機の機種によっては電圧により周波数が変化する場合があり、発火、発熱、焼損の原因になります。

15.昇圧機などのトランス類は使用しないでください。

・故障や発火、発熱、焼損の原因になります。

⚠警告

16.必ず接地（アース）してください。

・故障や漏電の時、感電する原因になります。
・接地は、プラグの横から出ているアースクリップをアース線に接続してください。
・３ピンプラグ（アースピン可倒式）の場合は、電源コンセントに合わせて、接地（アース）してください。
・アース付（３ピン）電源コンセントの場合３ピンプラグを電源コンセントに差し込んでください。
（アースクリップによる接地（アース）は不要）
・２極電源コンセントの場合
アースクリップをアース線に接続してください。
・アースクリップやアースピン、アース線に異常がないか確認してください。
・テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップ、アースピンと機械本体の金属（外郭部）間の導通を確認してください。
・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は、電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店に相談してください。
・接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に、接続されますことをお奨めします。
・漏電しゃ断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。

※労働安全衛生規則　　第333条・第334条
電気設備の技術基準　第18条・第28条・第41条

17.アース線をガス管に接続しないでください。

・火災、爆発の原因になります。

18.コードを乱暴に扱わないでください。

・コードを引っ張って、エアコンプレッサを移動させたり、コンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください

19.延長コードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを使用してください。

・アース線のない2芯コードですと、故障や漏電時、感電の原因になります。

⚠警告

20.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

21.本機のコード及び、使用の延長コードは定期的に点検してください。

・プラグまたはコードが損傷している場合は交換してください。本機のコードの交換は、お買い求めのマキタ電動工具登録販売店またはマキタ直営事業所に修理を依頼してください。

22.ワンタッチジョイントに重量物を直接接続しないでください。

23.不意な始動は避けてください。

・プラグを電源に差し込む前に、スイッチがOFFになっていること及び、エアホースが接続されていないことを確認してください。

⚠注意

1.騒音に関しては、法令及び、各都道府県の条例で定める騒音規制があります。状況によって遮音壁を設けて作業してください。

2.作業場はいつも明るく、きれいにしてください。

・暗かったり、ちらかったところでの作業は事故の原因になります。

3.エアコンプレッサは、注意深く手入れをしてください。

・運搬時の落下防止のため、グリップは常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスが付かないようにしてください。

⚠警告

1.感電に注意してください。

・エアコンプレッサを使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

2.空気の圧縮にのみ使用してください。

・空気以外のガス（プロパン、アセチレン、酸素など）を吸入すると爆発する恐れがあります。

3.エアホースは、耐熱温度60℃以上、耐圧0.98MPa（10kgf/cm^2）以上、内径6.5mm以上のものを使用してください。

・エアホースの破裂事故の原因になります。

4.エアホースを接続する前にエアホースとエアプラグが完全に固定されていることを確認してください。

・固定が不完全だと、外れて事故の原因になります。

5.本機は、釘打機用のエアコンプレッサですので、長時間連続運転となるような使い方はやめてください。

・製品寿命を早めたり、性能を低下させる原因になります。

6.エア工具は、必ず使用空気圧力の範囲内で使用してください。

・圧力が高過ぎると、エア工具の寿命を早めたり、故障や事故の原因になります。

7.開口部やファン部に異物を入れたり、近づけたりしないでください。

・巻き込みなどにより、故障や事故の原因になります。

8.エアコンプレッサは、空気充填のまま長時間、直射日光に当てたり、高温な場所に放置しないでください。

・タンク内の圧縮空気が更に高圧になり、タンクが破裂する恐れがあります。

⚠注意

1.機械の調子が悪かったり、異常音がした場合は、直ちにスイッチをOFFにしプラグを電源から抜いてください。更にドレンコックを開いて圧縮空気をすべて抜いて使用を中止し、お買い求めのマキタ電動工具登録販売店、またはマキタ直営事業所に点検、修理を依頼してください。

・そのまま使用していると、故障の原因になります。

2.使用時及び、使用直後のワンタッチジョイントなどの金属部は、高温になる事があります。これは空気の圧縮熱のためで故障ではありませんが、やけどなどに注意してください。

ご使用後

⚠警告

1.スイッチをOFFにした後は、プラグを電源から抜いてください。

2.ドレンコックを開いて、タンク内のドレンと圧縮空気をすべて抜いてください。

・タンクが破裂する恐れがあります。

3.ドレンと圧縮空気を抜く場合は、顔をドレンコックに近づけないでください。

・ドレンや圧縮空気によって失明や耳を痛める恐れがあります。

4.タンク内のドレンと圧縮空気がすべて抜けてからエアホースを外してください。

・タンク内に圧縮空気が残ったままエアホースを外すとエアプラグが跳ね、けがや事故の原因になります。

5.本機を分解、改造しないでください。

・故障や事故の原因になります。

6.損傷した部品がないか点検してください。

・損傷した部品交換は、お買い求めのマキタ電動工具登録販売店または最寄りのマキタ直営事業所に修理を依頼してください。

・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、故障や事故の原因になります。

7.指定の標準付属品や別販売品を使用してください。

・本取扱説明書及び、弊社カタログに記載されている標準付属品や別販売品以外のものを使用すると、故障や事故の原因となる恐れがあるので使用しないでください。

⚠注意

1.いつも安全に能率よくご使用いただくために、定期点検をお勧めします。

・定期点検は、必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または最寄りのマキタ直営事業所にお申しつけください。

2.使用しない場合は、きちんと保管してください。

・乾燥した場所で、子供の手の届かない所または錠のかかる所に保管してください。

・長期間ご使用にならない場合は、保管前にドレンコックを全開にし、５分以上の運転を行ってください。

注

・電源が離れていて延長コードが必要なときは、機械を最高の性能で故障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの長さ＼コードの太さ	0.75mm^2	1.25mm^2	2.0mm^2
30m	×	○	○
60m	×	○	○

○：使用可
×：使用不可

※他の機器と同時に使用されますと、○印の場合でも使用できない場合があります。

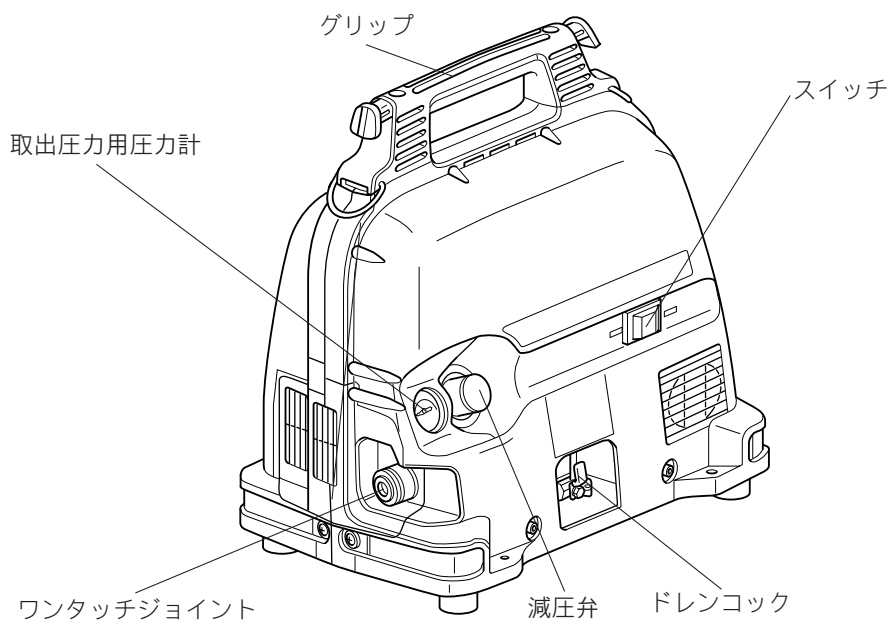
各部の名称及び標準付属品

グリップ

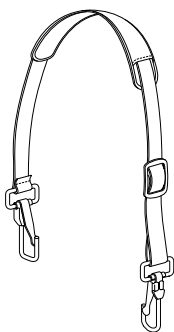
スイッチ

取出圧力用圧力計

ワンタッチジョイント

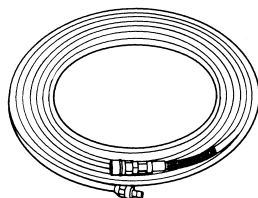
減圧弁

ドレンコック

標準付属品

・ショルダベルト

別販売品のご紹介

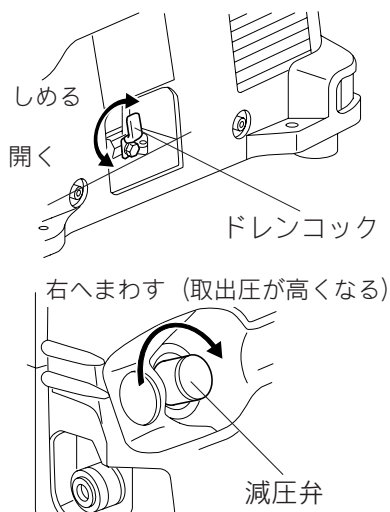
・エアホースアッセンブリ
（ワンタッチジョイント）

・長さ20m×内径6.5mm

・長さ20m×内径8.5mm

エアコンプレッサのご使用について

運転前の点検・確認

> **⚠警告**
>
> **銘板に表示してある電圧の電源で使用してください。**
> ・故障や発火、発熱、焼損、性能低下の原因になります。

・スイッチがOFFになっていることを確かめて、アースクリップを接地してからプラグを電源に差し込んでください。
・ドレンコックを全開にして、スイッチをONにしてください。
・ドレンコックから圧縮空気が出ていることを確かめてください。
・ドレンコックをしめ、減圧弁のノブを右へ一杯に回してください。

・タンク内に圧縮空気が充填され、圧力計の指針が上昇します。この時に異常な音や振動がないことを確かめてください。
・取出し圧力用圧力計の指針は約0.96MPa（約9.8kgf/cm^2）で止まりますが、更に圧縮を続けると自動的に停止します。
・ドレンコックを少し開いて、圧縮空気を徐々に抜き、再起動することを確かめてください。
・ドレンコックをしめ、再び圧縮空気を充填してください。
・本機が停止したら、スイッチをOFFにし、ドレンコックより圧縮空気をすべて抜いてください。
・以上で点検・確認は終わりです。異常がなければ、以下の「ご使用について」に従って、ご使用ください。
・点検・確認で異常がありましたら、お買い求めのマキタ電動工具登録販売店または最寄りのマキタ直営事業所までご連絡ください。

エアコンプレッサのご使用について

ご使用について

⚠警告

エアホースは耐熱温度60℃以上、耐圧0.98MPa（10kgf/cm²）以上、内径6.5mm以上のエアホースを使用してください。

・エアホースの破裂事故の原因になります。

エアホースを接続する前にエアホースとエアプラグが完全に固定されていることを確認してください。

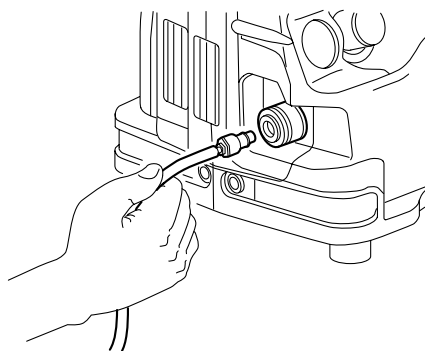
・固定が不完全だと、外れて事故の原因になります。

⚠注意

使用時及び、使用直後のワンタッチジョイントなどの金属部は、高温になることがあります。これは空気の圧縮熱のためで故障ではありませんが、やけどなどに注意してください。

・減圧弁のノブを回して希望の圧力に調整してください。右に回すと圧力が高くなり、左に回すと低くなります。

・希望の圧力に調整できましたら、エアホースをワンタッチジョイントに接続してください。

・エアホースに工具を接続し、作業を開始してください。

寒冷地でのご使用について

・寒冷地で使用する際は、本機自体を暖めてから電源を入れ運転してください。

エアコンプレッサのご使用について

運転中の異常について

⚠警告

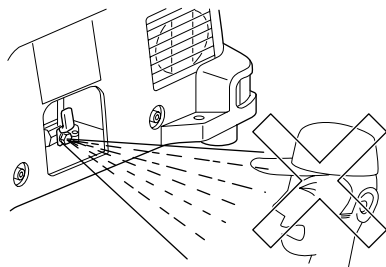
下記の様な異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めのマキタ電動工具登録販売店または最寄りのマキタ直営事業所まで点検・修理をお申しつけください。

- スイッチをONにしてもモータがうなって運転できない。
- 運転中に異常な音、振動がする。
- エアを消費していないのにごく短時間（約10分程度）で再起動したり、エアが漏れる音がする。
- タンク内の圧縮空気が空の状態から3分以上待ってもモータが自動停止しない。
- 安全弁が作動し、エアが吹き出す。
- 正常にモータが運転されているのに圧力が上昇しない。

ご使用後及び、運搬について

⚠警告

ご使用後及び、運搬時または停電時は、必ずスイッチをOFFにし、プラグを電源から抜いてください。
ドレンコックを開いて、タンク内のドレンと圧縮空気をすべて抜いてください。

- タンクが破裂する恐れがあります。
  ドレンと圧縮空気を抜く場合は、顔をドレンコックに近づけないでください。
- ドレンや圧縮空気によって失明や耳を痛める恐れがあります。
- ドレンコックを開いた時、ドレン凍結により、ドレンと圧縮空気が抜けにくくなる場合があります。そのような場合は、ドレンコックの開き具合を調整するか、気温の高い所で抜いてください。

保守・点検について

・本機の性能を維持するために定期的に保守・点検を行ってください。

⚠警告
保守・点検の際には必ずスイッチをOFFにして、プラグを電源から抜き、ドレンコックを開いて、タンクから圧縮空気をすべて抜いてください。 ・感電や事故の原因になります。

給油について

・本機は乾式潤滑構造を採用していますので、給油の必要はありません。

保管について

⚠注意
使用しない場合は、きちんと保管してください。 ・乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。 ・長期間ご使用にならない場合は、保管前にドレンコックを全開にし、5分以上の運転を行ってください。

ご修理の際は

・修理は、ご自分でなさらないで必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または裏面記載の最寄りのマキタ直営事業所にお申しつけください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(771) 3462
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0478〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈0593〉(51) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈0792〉(81) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(841) 2201
高松営業所	〈087〉(841) 2201
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

881954A8

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）